# 第 65 回放送番組審議会　議事録

日　　時　令和 8 年 8 月 28 日（金）　11:00～13:00

会　　場　ミクスネットワーク　4F　会議室

出席委員　青山恵美子・石川裕子・市橋章男・柏木典子・加藤富子・高橋宏美・
　　萩原幸二・早川綾乃・平岩幸一　　（順不同／敬称略）
欠席委員　早川栄治

事 務 局　ミクスネットワーク編成部／石川康雄・加藤理恵

進　　行

１．あいさつ
　はじめに吉田会長よりご参集いただいたお礼と挨拶が述べられた。

２．現況報告
　森﨑社長より、当社事業の現況報告がされた。
平成 2 年 11 月に開局し、以来皆様のおかげで続けさせていただいている。2024 年 4 月には親会社がオリバーから CNCI グループ（トヨタ系・中電系）に変更となった。今では従業員も 80 名ぐらいになり少しずつ増えてきている。従業員数が増えてきたこともあり「健康優良法人」の申請の準備を進めている。従業員の健康にもしっかりと目を向けて事業を進めていきたいと考えている。
　また、アジア大会・アジアパラ競技大会が岡崎でも行われる。岡崎では、野球・バレー・アーチェリーの競技が行われることになっているが、急遽 CNCI へアジアパラ競技大会の実行員会からケーブルテレビ各局にケーブルの敷設などの協力要請が入り、弊社も全面的に協力する予定。ケーブルテレビの良さ・力を見せられるのではないかと考えている。映像制作についても岡崎での聖火リレーのほか岡崎市が主催する関連行事はもちろん取材し可能な部分は取り上げていく予定である。
　現在の岡崎市の 7 月末の総世帯数は、約 174,000 世帯、そのうち放送加入世帯は 36,600 世帯、通信加入世帯は 26,800 世帯、電話加入世帯は 18,800 世帯となっている。接続総世帯数は 66,500 世帯で接続率 40％に届いていないため、早期に達成できるよう全社一丸と

なって取り組んでいる。
　そこで、弊社としての武器はやはり「コミュニティチャンネル」。皆様からのご意見は、とても貴重で本日は率直に番組に対するご意見お聞かせいただきたいと挨拶をした。

　その後、市橋章男氏を会長に、青山恵美子氏を副会長に選任し、議題に移った。

３．　議題
（１）番組視聴
　　番組名：「 秘仏 岩谷観音～十七年に一度の御開帳～」

■番組内容　企画特別番組　30 分番組　（初回放送　2026 年 4 月 18 日）
　岩谷観音は、奈良時代の名僧行基が現在の岩中町を訪れた際、観音菩薩を彫り、祀ったことが始まりと言われている。観音菩薩は秘仏とされ地域住民の手で守られており、今もなお十七年に一度御開帳が行われている。今年はその御開帳の年。この番組では、町全体で守り続け継承されている御開帳の準備や当日の様子などを取り上げた。

（２）番組意見
市橋会長より、
・岩谷観音が地域のつながりやコミュニティにどのような役割を果たしているのか
・岩中町の地域のつながりがどう表現できていたか
岩谷観音そのものの紹介とは別に、こういった部分についての意見を求めたいと提案がなされた。

１）
（委員）じっくり見入ってしまった。良い番組を見させていただいた。
こういった番組は、より多くの人に見ていただけるとよいと思った。

２）
（委員）良い番組だと思った。番組内で紹介されていた西方寺というお寺の存在と、岩谷観音の関係性や、お寺と地元との繋がりなど説明がなかったので、そういった部分も聞きたいと思った。

…（会長）岩谷観音は、格子のあるお堂に安置されている。あの形は、いわゆる真言宗や天台宗などの密教で、お経をあげていたお坊さんは、浄土宗・浄土真宗。番組内では「一体となって」という表現をして紹介されていたが、そのあたりはあまり意識されていないのかわからないが、気にはなる部分ではある。
岩谷観音は、聖観音。蓮の花があった。観音は 6 体あり、聖観音が一番有名である。
このあたりで有名なのは、滝山寺にある国の重要文化財で聖観音と言われている。

3）
（委員）番組内で 17 年と言っていたが、なぜ 17 年なのか？そのあたりの言われなど説明があるとよかった。若い方があまり移っていない気がした。40 代～50 代の方のインタビューは多かったが、20 代～30 代の若い方のインタビューがない。昔から守り続けられている岩谷観音について、どう思っているのか気になった。今もなお、続いているということにはとても感心した。

…（市橋会長）おそらく 17 年というのは、年忌からきているものではないかと考えられる。 1 回忌・ 3 回忌・17 回忌などがある。17 というのは仏教数字。秘仏というのはそうやってあてられているのかもしれない。秘仏と祀られているは、浄土宗や浄土真宗にはなく密教文化になる。天台宗などが秘仏にしている。岩谷観音の 17 年に一度の御開帳の 17 というのは、おそらくそういったところからきているのではないかと思う。

4）
（委員）全然知らなかった見られてよかった。現地の人の声があったのでとても内容が濃く、30 分間を長く感じることなく見ることができた。総代さんの若いころと今の思いがあり言葉に重みを感じた。この番組を見て、地域コミュニティがこういうことでできていることがよくわかり、昔と比べて細々とでも続いていることに意味があると思った。ナレーションで使われている言葉がすごくよかった。岩谷観音の存在について岩中町の方が「守って下さっている」「見てくださっている」というインタビューの回答は、目に見えないもので守られているということが伝わってすごくよかった。

5）
（委員）準備にクローズアップされていてよかった。
今までは行われたことに対して取り上げられていることが多かったが、準備が大変なのでそこを取り上げられていることがよかった。それこそが地域のつながりに一番大切な部分

になると思う。これまで番組審議会でいろいろな番組を視聴してきたが、過去最高によかったと思う。

…（市橋会長）できるまで、開催されるまでの過程をしっかりと取り上げられていたというのは素晴らしいと思う。裏の部分をしっかり取り上げられているような番組は本当に良いと思う。

6）
（委員）菅生神社の近くで生まれ育ちそこでは「アラホイアラホイ」と言って練りこみをしていた。この御開帳でも、同じようなことをしているなと、懐かしさを感じた。
自分の町内には1000戸あるが、同じ学区には、40～50戸ぐらいの町内もある。これは個人的に感じていることだが、数が多いところのほうが役員を出すにも大変で、逆に戸数が少ない、昔からいる人たちで構成されているところのほうが、早く決められている。
数が少ない方が、お互い様だねという感じでやっている。そういった意味では岩中地区も人口が少ない中でもみんなで協力し合って続けられているのではないかなと思った。

…（市橋会長）つながりというのは、人口の問題もあるかもしれないということですね。

7）
（委員）父が住職をしていたことから、自分自身なじみがあった。
いろいろな宗教があり、こういったお祭りが簡素化していっている現代ですが、このような形で続けられていることはとても良いと思った。
自分の町も、以前取り上げてもらったことがあり、「見ましたよ」という声をいただいたことがある。今回御開帳を取り上げることで、より多くの人に知ってもらえる良い機会になったのではないかと思う。

8）
（委員）素晴らしい番組だなと思った。
視聴者が見たいなと思う番組をこれからも、もっと作ってほしい。

9）
（委員）非常に丁寧に作りこんだ番組だと思った。最後皆さんがお参りしているときは、ナレーションがない方がよいと思った。言葉なしで、映像で見せる表情やシーンを生かし

た方が良い。言葉だけではなくシーンで見せる工夫というものがあると良いと思った。
子供たちが回向柱を摩るシーンはすごくよかった。地域の人たちとのつながりに注視して見ていたが、若い人たちがいないのを感じた。地域の活性化というのは、作ることに参加することが大事だと思う。その祭りに当日何人集まったかという考えではないと思う。町の人たちが、みんなで一生懸命作っていることの方が大事。来る人の人数は関係ないと思った。

（市橋会長）総評としては、御開帳を行う人たちを意識した番組作りはとても良いと思った。地域のコニュニティーにもしっかりとスポットが当てられておりよかったと思う。

（事務局石川）
岡崎市には、歴史や文化を地域で守っているところがたくさんある。今後も映像で伝えられるよう、皆さんの思いを残していけるように日々番組作りを進めていきたいと思うと、今後の取り組みについて話をした。

５．閉　　会
　石川が今回ご参集いただいたお礼と
　積極的なご意見ご感想などに対する謝辞を伝え、放送番組審議会を終了した。

以上を明らかにするため、議事録を作成する。
令和８年８月 28 日